

平成26年度 北海道開発局関係補正予算について

- 1 平成26年度補正予算については、「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」（平成26年12月27日閣議決定）に基づき、災害・危機等への対応を中心に必要な経費が計上されました。
（事例等については、P5以降 参照）

（1）災害復旧など災害・危機等への対応

①自然災害リスクが高い地域・施設等における緊急防災対応等

○河川等の緊急防災対策

ハード・ソフト一体となった緊急的な対策を実施

○道路の緊急防災対策

道路の防災対策、耐震対策、代替道路の整備等を推進

○自然災害リスクが高い箇所の緊急防災対応（防災・安全交付金）

○農村・漁村の防災・減災対策

農業水利施設や漁港等に係る防災・減災対策を推進 等

②災害に強い情報・物流システム等の構築

○港湾における防災・減災対策

災害時の緊急物資輸送の拠点となる岸壁の整備を推進

（2）地方が直面する構造的課題等への実効ある取組を通じた地方の活性化

○農業・水産業の成長産業化と農村・漁村の活性化

農業・水産業の競争力強化を図るため、農地の大区画化・汎用化等の農業基盤整備や漁港の高度衛生管理対策等を推進

「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」

		うち一括配分
直轄事業	114億円	(27億円)
補助事業	97億円	()
計	210億円	(27億円)

2 公共事業の発注平準化措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）が計上されたことにより効率的な執行を促進。

○国庫債務負担行為（ゼロ国債）		
		うち一括配分
直轄事業	9 2 3 億円	(2 3 1 億円)
補助事業	4 8 億円	(-)
計	9 7 1 億円	(2 3 1 億円)

平成26年度 北海道開発局関係補正予算（事業費）

【直 轄】

（単位：百万円）

事 項	補 正 追 加 額		備 考
		一 括 配 分	
治 水	2,465	326	
道 路	4,560	2,300	
港 湾 整 備	198	0	
農 業 農 村 整 備	2,676	0	
水 産 基 盤 整 備	1,350	0	
官 庁 営 繕	111	111	
合 計	11,359	2,736	

- 注 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【補 助】

（単位：百万円）

事 項	補 正 追 加 額		備 考
		一 括 配 分	
農 業 農 村 整 備	2,600	0	
水 産 基 盤 整 備	2,272	0	
社 会 資 本 総 合 整 備	4,794	0	
防 災 ・ 安 全 交 付 金	4,794	0	
合 計	9,666	0	

- 注 1. 北海道開発事業費には農山漁村地域整備交付金が計上されている。
 2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 3. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

平成26年度 北海道開発局関係補正予算（事業費・ゼロ国債）

【直 轄】

（単位：百万円）

事 項	ゼ ロ 国 債		備 考
		一 括 配 分	
治 水	13,800	1,979	
道 路	49,318	20,118	
港 湾 整 備	5,600	859	
空 港	2,960	0	
都 市 水 環 境	120	120	
農 業 農 村 整 備	15,683	0	
水 産 基 盤 整 備	4,800	0	
合 計	92,281	23,076	

- 注 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【補 助】

（単位：百万円）

事 項	ゼ ロ 国 債		備 考
		一 括 配 分	
道 路	150	0	
農 業 農 村 整 備	4,006	0	
水 産 基 盤 整 備	613	0	
合 計	4,769	0	

- 注 1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

治水事業

○河川等の緊急防災対策

激甚な水害等の発生により、国民の生活に大きな支障が生じた地域等におけるハード・ソフト一体となった緊急的な対策を実施。

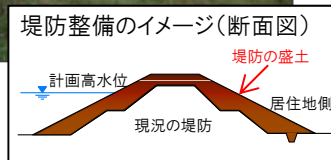
○堤防高などが不足している河川堤防の整備等を実施。

<堤防整備の例>

堤防盛土前



堤防盛土後



○出水に備え、不具合や老朽化する管理施設（河川、ダム）を適切に機能するよう、補修・更新の対策を実施。

<樋門補修の例>

施設補修前



樋門
(洪水流の逆流を防ぐ施設)



施設の不具合により出水時に機能不良の恐れ

施設補修後



出水に備え、施設補修の実施

道路整備事業

○災害復旧など災害・危機等への対応

地震、津波、地滑り等の災害発生時における被害を回避又は軽減するために必要な道路の防災対策、耐震対策、代替道路の整備等を推進。

災害復旧など災害・危機等への対応



<防災対策>



<防雪対策>



<耐震対策>



<代替道路の整備>

※当事例は北海道開発局全体で公表しており、代表的な事例を紹介しています。

港 湾 整 備 事 業

函館港北ふ頭地区複合一貫輸送ターミナル整備事業

1. 事業概要

大規模地震時の海上からの緊急物資輸送機能を確保するため、函館港北ふ頭地区において耐震強化岸壁の整備を行っています。

平成26年度補正予算では、本耐震強化岸壁の整備を推進します。

2. 計画内容

箇所名:函館港 北ふ頭地区

実施内容:岸壁(-6.5m)(耐震)



農業農村整備事業

農村地域の防災・減災のための農業水利施設の長寿命化・耐震化対策、洪水被害防止対策、農業競争力強化のための農地の大区画化・汎用化、畑地かんがいの整備等を推進します。

【防災・減災対策】

基幹的な農業水利施設等の耐震化工事、農村地域の洪水被害防止対策等を実施します。

- ◆近年の降雨量の増加、土地利用の変化に伴う流出量の増加をはじめ、農業水利施設の老朽化の進行により排水路の流下能力が不足。
- ◆集中豪雨が発生した場合、農地のみならず、隣接する住宅や道路等に湛水被害を及ぼす恐れ。



【農業競争力強化対策】

農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を実施し、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化を推進します。

- ◆大区画化等の農地整備を実施し、担い手に農地を集積・集約化。
- ◆高収益作物の導入や加工・販売などの取組を推進。



小区画[0.3~0.5ha]ほ場



大区画[2.3ha, 1.5ha]ほ場



加工・販売などの取組を推進により、更なる農業経営の改善に寄与。

水産基盤整備事業

自然災害に強く安全で安心な漁業地域の実現に向けて、漁港施設の防災・減災対策を推進します。

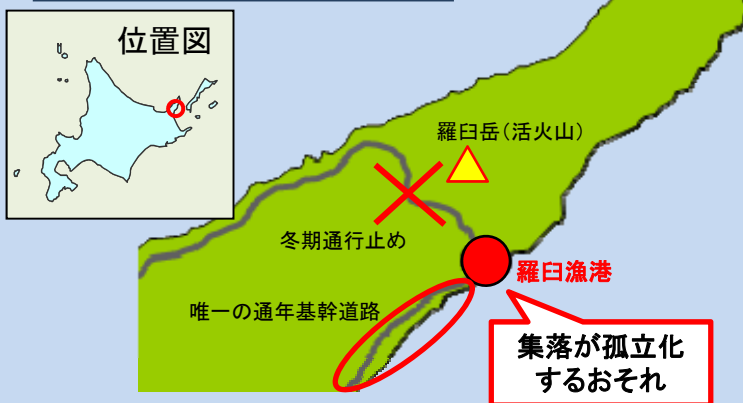
【自然災害に備えた漁港施設の防災・減災対策】

地震・津波、台風等の自然災害に強く安全で安心な漁業地域の実現に向けて、漁港施設の地震・津波対策等を推進します。

(事例) 直轄特定漁港漁場整備事業 羅臼地区

- ◆ 羅臼漁港は、サケ定置網漁業やイカ釣り漁業などが盛んな北海道内有数の流通拠点漁港
- ◆ 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域に指定され、羅臼町地域防災計画においては、本漁港を防災拠点として位置付け
- ◆ 羅臼漁港の防災・減災対策を推進するため、緊急物資輸送船舶の接岸に対応した耐震性を強化した護岸の整備を実施
- ◆ 当該護岸の整備により、大規模災害発生時における背後圏への緊急物資輸送機能の確保が図られ、災害に強い漁業地域づくりに資する

羅臼漁港周辺道路の状況



孤立発生時の船舶による緊急物資輸送 (イメージ)



官庁営繕事業

○災害・危機等への対応（老朽化対策） 官庁施設の機能維持のための老朽化対策

■札幌西税務署（外壁改修）

1. 事業概要

本施設の外壁は、著しく老朽化（建設後24年経過）しており、外壁落下などの事故や漏水を防ぐため、緊急に外壁の改修を実施し、来訪者等の安全の確保を図る。

2. 施工地

札幌市西区

3. 構造・規模

RC-4 4,006㎡

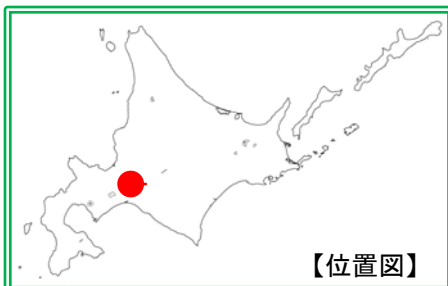
4. 事業効果

老朽化対策により、来訪者等の安全が確保される。

建物外観



クラック及び浮きが生じている外壁



【位置図】